

2022年12月吉日

プレスリリース

笠間市笠間 978-4
公益財団法人日動美術財団
笠間日動美術館

画家 岸田劉生の軌跡
2023年3月4日(土)~4月23日(日)



「猫図」1926年 笠間日動美術館蔵

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて当館では2023年3月4日(土)から4月23日(日)まで、「画家 岸田劉生の軌跡」を開催いたします。

つきましては、以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■開催趣旨

東京・銀座で生まれ、目薬「精錡水」を販売する楽善堂を営む家で育った岸田劉生。白馬会の洋画研究所で黒田清輝に外光派の画風を学び、ルノワールやゴッホ、セザンヌ、さらにはデューラーなどさまざまな人物に影響を受けます。その後、一転して宋元画や南画など東洋的な美に傾倒し、劉生独自の画風を切り拓いていきました。水彩画をはじめ、版画、日本画、挿絵など幅広く取り組み、さらに自画像や愛娘麗子をモデルとしたシリーズは見る者を惹きつける彼を象徴する作品となりました。

本展では当館コレクションの岸田劉生作品を展示し、初期から最晩年にいたるまでその画業をたどります。彼の生涯とともに多彩な作品をお楽しみください。



1. 「築地風景」1911年



2. 「村娘図」1921年



3. 《夏の路(鵜沼海岸)》1922年



4. 「百果競甘」1924年



5. 「歳寒三友之図」1927年



6. 「村嬢奉壽」年代不詳

■ 会期中のイベント

・ 夢境庵 茶会

4月2日(日)10:00~16:00 (場所: 春風萬里荘)

席主: 龍田宗理 氏

・ 奥谷博記念室 開設記念 特別対談会

4月15日(土) 14:00~15:00

1-6 笠間日動美術館蔵

画家 奥谷 博 氏、川崎市岡本太郎美術館長 土方 明司 氏

・ギャラリートーク（参加費：無料（要入館料） / 場所：企画展示館）

3月18日（土）、4月16日（日） 各回 14 時～（30 分程度）

*各イベントについては、新型コロナウイルスの影響による変更、中止の可能性がございます。ご了承ください。

■ 展覧会概要

展覧会名 画家 岸田劉生の軌跡

会 期：2023 年 3 月 4 日（土） - 4 月 23 日（日）

会 場：笠間日動美術館 企画展示館（茨城県笠間市笠間 978-4）

開館時間：午前 9 時 30 分より午後 5 時（入館受付は午後 4 時 30 分まで）

休 館 日：毎週月曜日

入 館 料：大人 1000 円、65 歳以上 800 円、大学・高校生 700 円、中小生無料

割 引：20 名以上の団体は各 200 円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者 1 名は各半額割引

主 催：公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館

後 援：茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会／茨城放送／朝日新聞水戸総局
茨城新聞社／共同通信社水戸支局／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／毎日新聞社
水戸支局／読売新聞水戸支局／東日本旅客鉄道株式会社水戸支社

■ 交通案内

J R 利 用 ・常磐線友部駅北口(9:50/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』（100 円）
または市内循環バスで約 15 分。「日動美術館入口」下車徒歩 1 分

・水戸線笠間駅より徒歩約 25 分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)
『かさま観光周遊バス』または『レンタサイクル』の利用が便利です。

自動車利用 ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道 355 号線経由約 6 km

・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道 50 号線経由約 8 km

■ 問い合わせ先

「画家 岸田劉生の軌跡」担当：川崎・塚野

Email: kawasaki@nichido-museum.or.jp m.kawasaki0373@gmail.com

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館

TEL: 0296-72-2160 / Fax: 0296-72-5655 / Website: <http://www.nichido-museum.or.jp/>

以上